

講義科目名称： 認知症ケア論

授業コード： 2230501500

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	4学年	1単位	看護師課程選択必修
担当教員			
◎原等子、関睦美、横川史穂子、大倉由貴、青山拓夢			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 前期</p> <p>【授業時間】 15時間</p> <p>【担当教員】</p> <p>【氏名】</p> <p>◎ 原 等子</p> <p>関 睦美</p> <p>横川 史穂子</p> <p>(精神)</p> <p>大倉由貴</p> <p>青山拓夢</p> <p>【本学の科目区分】</p> <p>専門科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】</p> <p>看護師課程</p> <p>【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】 【DP6】 【DP7】</p> <p>○ ◎ ○ ○ ○</p>
------	---

到達目標	認知症にやさしい社会とは、認知症とともに生きる社会とは、どのような社会か、そのための課題を理解し、看護職として関与する認知症にやさしい保健・医療・福祉を実現するための知識および技術を学ぶ。
------	--

授業概要	認知症ケアのための認知機能・生活アセスメント、認知症にやさしい地域づくり、若年期・老年期の認知症ケア、一般病棟・精神科病棟において認知症があっても安心して療養できる支援、介護保険施設を含む自宅ではない在宅施設における支援、在宅支援、介護家族支援等療養生活の場の違いによる看護について考える。
------	---

授業計画	<p>1 4/10 II 授業内容</p> <p>授業形態：講義 対面</p> <p>学習課題：認知症の人への支援について考える</p> <p>学習内容：認知症ケアの歴史、共生社会の実現を推進するための認知症基本法、当事者（認知症の人と家族）の参画のあり方</p> <p>備考：原</p> <p>2 4/17 II 授業内容</p> <p>授業形態：講義 対面</p> <p>学習課題：認知症ジャーニー</p> <p>学習内容：「旅のことば」「ともに生きることば」を深読みしてみる</p> <p>備考：全員</p> <p>3 4/24 II 授業内容</p> <p>授業形態：講義 対面</p> <p>学習課題：認知症の人の家族への支援について考える</p> <p>学習内容：認知症の人の家族の特徴と背景、認知症の当事者（認知症の人と家族）への支援と市民の理解のつながり</p> <p>備考：原</p> <p>4 5/22 II 授業内容</p> <p>授業形態：講義 対面</p> <p>学習課題：認知症の人の思い、ニーズを知る</p> <p>学習内容：ゲストスピーカー 認知症の本人から聴く 丹野智文氏 著書 笑顔で生きる、認知症の私から見える社会 等（映画オレンジランプのモデルとなった）</p> <p>備考：原 この講義は、聴講自由です。未履修者も是非ご参加ください</p> <p>5-6 5/9 IIIIV 授業内容</p> <p>授業形態：講義 対面</p> <p>学習課題：認知症の人の家族の思い、ニーズを知る</p> <p>学習内容：ゲストスピーカー 認知症の人の家族（若年認知症の人の家族、男性介護、老老介護）から聴く 小林裕之氏 男性介護、妻とともに過ごす 東條紀子氏 夫とともに過ごす 丸山明美氏 若年認知症の娘、夫とともに過ごす</p> <p>備考：原</p>
------	--

	<p>この講義は、聴講自由です。未履修者も是非ご参加ください</p> <p>7-8 5/30 授業内容 IIIIV</p> <p>授業形態：討論 対面 学習課題：認知症と保健・医療・福祉とのかかわり 学習内容：地域・在宅における認知症の人への対応，病院・精神科・施設における認知症の人への対応 認知症とともに生きる 認知症の人と家族の尊厳を高める支援を考える 備考：全員</p>
事前・事後学習	<p>事前学習：ボランティア活動や実習などで認知症の人と家族とかかわり支援について考えてみましょう。また図書館や動画教材などで認知症当事者の思いや生活を想像できる手記や体験談などに触れてみましょう。</p> <p>事後学習：講義後に認知症の人にやさしく対応するための方法や医療介護を含む社会のあり方について、自らができることを考えていきましょう。</p>
評価方法、評価基準	到達目標に対する評価を行う。レポート学習課題100%（ワークレポート、テーマレポート 詳細な配分は初回授業時に説明する）
必携図書	中島紀恵子編：認知症の人びとの看護 第4版，医歯薬出版株式会社，2024
参考図書・資料等	<p>1) 伊庭崇他編：旅のことは 認知症とともによりよく生きるヒント，丸善出版，2015.</p> <p>2) 金子智紀他著：ともに生きることば 高齢者向けホームのケアと場づくりのヒント，2022. 他，講義で提示</p>
受講、課題、資料配布等のルール	講義は基本ゼミナール方式で進めていきたいと考えています。皆さんの事前学習などから，積極的なご参加をお願いします。
教員からのメッセージ	「認知症基本法」にある「新しい認知症観」とは，まだ病院や福祉施設，地域の中では一部にしか知られていない考え方ですが，認知症の人と家族の人権，尊厳を守るために，私たち看護職はしっかりとこの考え方を身に着けていく必要があるものです。ともに学んでいきましょう。
オフィスアワー	